

## 東京労働大学講座 専門講座(2021年度・第69回)

### よくあるご質問

2021年8月5日

#### 【受講対象・総合講座と専門講座の違い】

Q:労働問題の初心者(労働問題の知識がほとんどない)だが、受講可能か？

A:「人事管理・労働経済コース」、「労働法コース」いずれも受講条件はありませんが、ある程度労働問題の基礎的知識があった方がよいと思います。「労働法コース」は、労働法の基本について学習・研修経験のあることが望ましいです。

Q:総合講座と専門講座の違いは？

A:総合講座は講義形式となりますが、専門講座は受講者参加型で、双方向のゼミナール形式となります。総合講座は労使一般、専門講座は労働問題に関する基礎的知識を有する方を対象としています。

#### 【お申込みについて】

Q:申込締切日はいつか？

A:「人事管理・労働経済コース」、「労働法コース」、いずれも9月3日(金)16時までです。

Q:キャンセルはいつまで可能か？

A:両コースともに、9月3日(金)16時まで可能です。

Q:すぐに満席になりそうか？いつまでに申し込みれば大丈夫か？

A:昨年度はコロナ禍で開催できなかったため、2年ぶりの開催となり、申込者が通常よりも多くなる可能性があります。早めのお申し込みがよいと思います。9月3日(金)16時までにはキャンセル可能です。

Q:受講料の振込期限はいつまでか？

A:開講日(「人事管理・労働経済コース」は9月13日(月)、「労働法コース」は9月16日(木))までです。

Q:定員は何名か？

A:「人事管理・労働経済コース」は60名、「労働法コース」は50名です。

#### 【オンライン開催への変更について】

Q:コロナの感染状況によってはオンライン開催に切り替える可能性があるか？と書いてあるが、具体的にはどのような状況になった場合か？いつごろ判断するのか？

A:緊急事態宣言が出た場合を考えています。開講前に出ている場合は開講初日から、期間中に出た場合(○日から発出される旨の報道等があった場合)はその日(発出予定日)からオンライン開催に切り替える予定です。

\*2021年8月5日現在では、8月末～開講直前の判断となる可能性がございます。

Q:会場開催とオンライン開催とは選べるのか？

A:開催方法は会場開催、オンライン開催のいずれかです。併用開催ではありませんので選べません。

Q:オンライン開催になった場合、受講料の変更はあるのか？

A:変更はありません。オンライン開催でも同じ受講料(両コースともに税込 45,000 円)となります。

Q:オンライン開催になった場合、キャンセルしたいがどうすればよいのか？

A:会場開催の場合のみ受講を希望される方は、受講料のお支払はキャンセル期日(9月3日)まで待ったうえで、開催方法を確認されてからお振込されることをお勧めします。キャンセル期日経過後はキャンセル、またはお預かりした受講料の返金はできません。

Q:オンライン開催の場合、いつでも受講できるのか？

A:会場開催と同じ日程で、日時指定の1回だけのライブ配信となります。

Q:オンライン開催の場合、何を準備すればよいのか？

A:Zoom を使った講義となりますので、通信環境、カメラ及びマイク付きの端末(PC 等)をご用意ください。

#### 【修了要件】

Q:遅刻は認められるのか？

A:19時30分(講義開始1時間後)までに入場し、会場受付の出席簿にサイン又は押印すれば出席扱いとなります。

Q:修了条件は？

A:講義日数(総括指導を含んで30日)の3分の2(10日)以上出席するとともに、修了レポート(6,000~8,000字程度)を提出して審査に合格(60点以上)した場合、修了となります。全日程出席しても修了レポートの審査で合格しなければ修了とはなりません。